

お花見

満開の桜の下で春を満喫 やしおみ荘



4月10日(金)に小名浜港近くの桜の名所、大剣公園にて毎年恒例のお花見が行われました。昨年の雨のお花見を思い出し、計画を立てている時から天気が悪いのでは…花が散っているのでは…などと皆心配していましたが、当日はそんなことを全て打ち消すかのような晴天で、桜の花は満開!

桜のピンクに負けず劣らず、彩り鮮やかな手作り弁当に利用者の方の笑顔も満開!

久々のみんなでの外出に笑顔が絶えないひと時でした。

虹のかけはし

4月13日(月)、満開の桜に出会う事を期待し、午前中の作業を終えてからお花見に出掛けました。到着すると、桜花爛漫というに相応しいほどの桜の木々達が出迎えてくれ、それらを背景に利用者・職員共々笑顔がみられました。しかし、雨がパラつき始めると、一瞬笑顔が曇りましたが、すぐに雨があがり再び笑顔が戻って、お花見本番となりました。

桜の花を見ながら、各自持参した弁当を食べ終えるとすぐに散策したり、走り回ったり、フライングディスクやバドミントンをして楽しむ姿も見受けられました。各自がそれぞれの形でお花見を満喫し、最後に展望台に登りました。展望台からは海が一面に見渡せ、どこまでも続く海に「すごいね」の言葉が聞かれました。

翌日、足が痛いとの声も聞かれましたが、お花見を満喫した証拠。良い思い出のひとつとなりました。



レジデンスなこそ・グループホームほりきり・グループホームあたご



4月11日(土)に勿来の関にて、レジデンスなこそ、グループホームほりきり、グループホームあたごの合同お花見が行われました。最高の快晴のなかレジデンスなこそから各々のペースで勿来の関まで歩きました。周辺の桜は満開に近く、ピンク一色で別世界のようでした。現地に着いたあと遊歩道を歩いたりバドミントンをしたりして楽しみ、お昼にはジュースで乾杯して豪華な花見弁当を食べました。

帰りは勿来海岸へ向かい、きれいな貝殻を拾ったり岩場で貝を探したりしました。長い時間歩きましたが、終始笑顔がみられていました。

ふじみ更生園

4月10日(金)、花盛りの私たちふじみ更生園はお花見へと出かけました。場所は大剣公園。雲ひとつない青空に満開のサクラ。最高の空間の中みんなが思い思いに見つめるのは…そう豪華花見弁当です!花より団子とはまさにこのこと。食事の後は青空と桜木の下、みんなではしゃいで遊びました。元気にサッカーやキャッチボールと身体をフルに動かし、カロリー燃焼。帰りのバス内でも興奮冷めやらずといった表情。今年のお花見は笑顔満開の一日となりました。

